

多機能筆記具・使用説明書

1本にボールペンとシャープペンシルを搭載。パイロット多機能シリーズには回転式、ノック&ツイスト式、ノック&ボタン式、スライドレバー式のタイプがあります。ご使用前に該当する商品の使用方法を必ずお読みください。

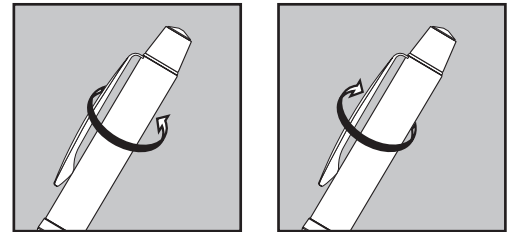
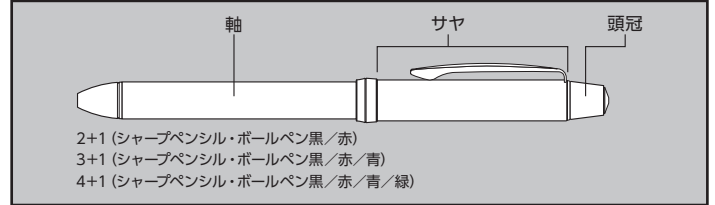
回転式 (4+1・3+1・2+1)

●ボールペンのご使用方法

- ① サヤを回すとペン先が出ます。回しながら希望の色で止めてください。
- ② ペン先を戻すときは、①と反対の方向に回してください。

●シャープペンシルのご使用方法

- ① サヤを回すとシャープペンシルの筆記体が出て、固定されます。次にサヤを数回押すと、芯が出ます。
- ② 芯を戻すには、サヤを押しながら紙面などで芯を押してください。
- ③ シャープペンシルの筆記体を戻すには、①と反対の方に回してください。
- ④ 頭冠を回してははずすと消しゴムが現れます。



スライドレバー式 (4+1・2+1)

●ボールペンのご使用方法

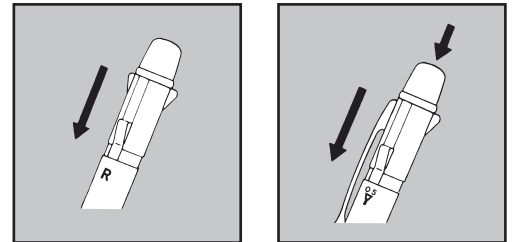
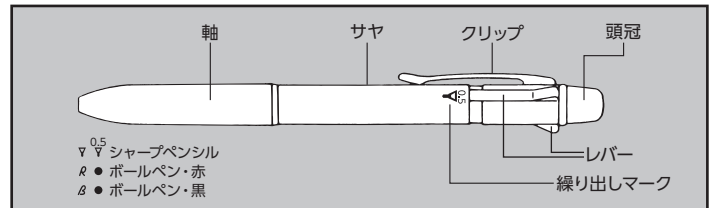
- ① 繰り出しマーク (B・R) のレバーをスライドするとマークの色が出ます。
- ② ペン先を戻すには、他のレバーをスライドさせてください。

●シャープペンシルのご使用方法

- ① シャープペンシルマークのレバーをスライドさせると、シャープペンシルの筆記体が出て固定されます。次に頭部を押すと芯が出ます。

※4+1ウッドの場合は、クリップをスライドさせてシャープペンシルの筆記体を出し、さらにノックすると芯が出ます。

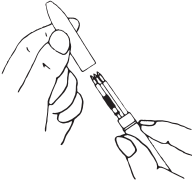

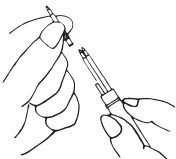
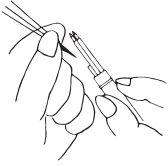
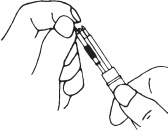

- ② 芯を戻すには、頭部を押しながら、出ている芯を紙面などで押してください。
- ※4+1ウッドの場合は、クリップを押しながら、出ている芯を紙面などで押してください。
- ③ 筆記体を戻すには、他のレバーをスライドさせてください。
- ④ 頭冠を回してははずすと、消しゴムが現れます。
- ※4+1ウッドの場合は、頭冠を引っ張ってははずしません。



ボールペン替芯の交換方法

① 軸を回してははずします。 ※レグノ、リッジはサヤを持って軸を引き抜きます。	② 使用済みのボールペン替芯を引き抜いてください。	③ 新しいボールペン替芯をホルダーに奥までしっかり差し込んでください。	④ はずした軸をしっかりとめて完了です。 ※レグノ、リッジははずした軸を差し込んで完了

シャープ替芯の補充方法

<p>①</p> 	<p>②</p> 	<p>③</p> 
<p>軸を回してはけません。 ※レグノ、リッジはサヤを持って軸を引き抜きます。</p>	<p>シャープペンシルを繰り出します。</p>	<p>ペン先を上に向け、口金を引き抜いてください。</p>
<p>④</p> 	<p>⑤</p> 	<p>⑥</p> 
<p>芯を補充してください。 ※4本以上入れると芯詰まりの原因になります。</p>	<p>口金をホルダーに奥までしっかり差し込んでください。</p>	<p>口金をホルダーに奥までしっかり差し込んでください。 ※レグノ、リッジは、はずした軸を差し込んで完了です。</p>

ボールペンおよびシャープ替芯

- ボールペン替芯はパイロットBRFS-10F (ボール径0.7mm)、BRFS-10EF (0.5mm)、BRFS-10M (1.0mm) をご使用ください。スライドレバー式の場合はパイロットBTRF-6F (0.7mm)、BRFS-10EF (0.5mm)、BRFS-10F (0.7mm)、BRFS-10M (1.0mm)、BVRF-8EF (0.5mm)、BVRF-8F (0.7mm) をご使用ください。
- ※替芯をお買い求めの際には、今までお使いのものをお持ちいただくと便利です。
- シャープペンシルの替芯はパイロット純正品0.5mmをご使用ください。
濃度は10種類あります。

注意

- 筆記以外には使用しないでください。
- 幼児の手の届く所に置かないでください。
- ノブ、消しゴム、口金などの部品は口に入れないでください。
- ペン先を水平より上に向けての筆記はお避けください。インキもれの原因になります。
- 激しく振ったりするなど、ショックを与えると、口金がかれたり、芯が折れたりする場合がありますので、ご注意ください。
- 激しく振ったりショックを与えたりするとインキがもれる場合があります。
- 使用後は必ずペン先を収納してください。
- 衣服などにインキが付くと落ちない場合がありますのでご注意ください。
- 直射日光の当たる場所や、高温になる場所に置かないでください。